

## 子育て支援で輝く、ながいき村

- 高校3年生までの医療費を無料にし、2人目以降の保育料を段階的に無料とします。
- 不妊治療の助成、ひとり親家庭に支援します。
- 子育て支援センターを作ります。

## 学校教育に力を入れる、ながいき村

- 各小中学校に配置しているALTを増員します。
- 各学校の水洗トイレを洗浄シャワー化します。
- 子供たちが多様に学習ができ、だれでも参加して学べる「学習支援塾」を設置します。

## 安心・安全・災害に強い、ながいき村

- 一松海岸の浸食を止めるため近隣自治体と連携し国、県と協議し全力で対策を要請します。
- タイムライン(事前防災行動計画)を作ります。
- 道路舗装排水整備の村民要望解決に努めます。
- 住宅リフォームに続き、省エネ住宅や耐震補強工事に助成をします。

## 農業、産業、観光で輝く、ながいき村

- 営農組合だけではなく条件付きで小規模農家にも農機具などの購入費の補助をいたします。
- 八積技術専門学校跡地利用は土地利用検討委員会を設置し利活用を決めます。
- 尼が台公園の活性化を検討し、特産品づくりを支援します。
- 村内の会社が非正規雇用から正規雇用にした場合支援金を支給します。

# 石井としお・6つの目標

## 住み続けたいと思える、ながいき村

### 1 八積駅周辺の整備を進めます。

○八積駅は村の宝です。南北のロータリーの整備、北側道路づくり、エレベーターの設置、コインパーキングなど、村民の声を充分お聞きし、順次進め通勤時間帯の快速停車はJRに強く要望します。

### 2 平和を大切に、情報公開を徹底します。

○憲法を活かし、自治基本条例を制定します。  
○ライブ中継を議会と協議し、実現努力します。  
○脱原発をめざす首長会議には復帰。村長相談室も再開します。  
自然再生エネルギーを推進します。

### 3 協働の村づくりを進めます。

○第五次総合計画「未来に続く健康で平和な村・長生」を推進し「一人一役一貢献」の村をつくりまします。県に県営住宅の建設を要望し、県の旧育種研究所は県と交渉し有効な利活用策を提案します。  
○村長運転手は廃止し、(現)高級ワンボックスカーの利活用は村民と協議し決めます。  
○合併は進めず、村民公募の「村づくり委員会」(仮称)を設置し村づくりへの提言を頂きます。  
○財源確保は、村長在任2期8年の実績をもとに税金のムダ使いをやめ、公害を出さない工場の誘致やふるさと納税の拡大、ならびに村長を先頭に特別職の給料削減などで確保します。

## 健康長寿、福祉のながいき村

### デマンド乗り合いタクシーを実施します

村内を回りますと、一人暮らしや高齢者夫婦の方が目立ちます。村民からは「この村は車が乗れなくなったら住めない」「老人施設に入りたいが、保証人がいなくては入れない」という声をお聞きします。車が乗れなくなっても暮らせる村が必要です。前は子育て支援策の提案をしましたが、今回は高齢者福祉について提案いたします。



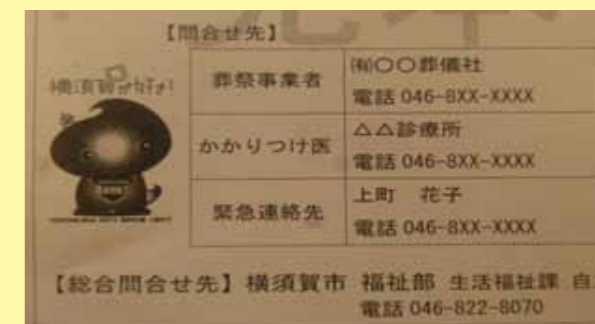
御宿町を始め近隣自治体ではデマンド乗合タクシー事業(自宅や指定の場所から目的地まで要望の時刻に乗り降りできる公共交通サービス)がスタートしています。届けにより認められた方に一回300円くらいで自治体内の買い物や公共機関に移動できます。御宿町の利用料金を紹介します。

利用者	料金	備考
大人(中学生以上)	300円	1乗車につき
小学生	100円	1乗車につき
小学生未満	無料	保護者の同伴が必要、保護者の分の料金として300円かかります。
身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保険福祉手帳の交付を受けている方	200円	1乗車につき(介助者1乗車につき200円)

### エンディングプラン・サポート事業を視察して



横須賀市では高齢者の方の「身の回り相談窓口」を市役所に作っています。万が一の際には市民の意思をお聞きしておき、関係者に連絡をとります。寝室には事前にお聞きした市民の意思を下記のように表示していました。



### 健康長寿のために

- ① 予防医療を徹底し「胃ガンへの確率が高い」ピロリ菌除菌治療費用を助成します。
- ② 国保税は一般会計からの繰り入れを含めて値下げします。一年間国保を使わない方に特典を設けます。
- ③ 買い物や役場などに外出困難な方々に利用して頂く乗合タクシーを実施します。
- ④ 障がい者用トイレを車イスでも利用できるように改修します。
- ⑤ 高齢の一人生活やご夫婦の方々が先行きの「身の回りの不安」解消に向けた相談窓口を開設します。
- ⑥ 中央公民館の建て替えを検討します。
- ⑦ ながいき駅伝大会(仮称)を実施します。